

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	田中 努
2. 研究課題名	内視鏡治療後のH.pylori除菌後胃癌についての臨床病理学的検討
3. 研究の目的・方法	早期胃癌に対する内視鏡治療後には再発予防を目的としたH.pylori除菌治療が積極的に行われているが、除菌後胃癌は発見しづらくなることが知られている。除菌後胃癌の特徴を検討する。 研究期間:平成29年10月6日から平成30年5月 (遺伝子解析:②行わない)
4. 研究の対象となる方	1996年10月～2017年7月の期間に早期胃癌を内視鏡で切除された方
5. 研究に用いる検体・情報の種類	検体名(病理組織プレパラート、内視鏡画像) 診療情報内容(病理組織所見、内視鏡所見)

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会、遺伝子解析研究倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。
個人情報の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。
また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

愛知県がんセンター 中央病院臨床試験部試験支援室
倫理審査委員会事務局

住所 : 〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号

FAX : (052-764-2963)

e-mail: irb@aichi-cc.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)